

「子ども司書」にチャレンジする皆さんへ

1 「子ども司書」養成講座のポイント

- (1) 養成講座は、「基礎研修」、「実技・実地研修」、「専門研修」の3つがあります。
- (2) それぞれの講座は時間に応じて単位数が決まっています。講座に出席すると決められた単位を取得できます。
- (3) 全ての講座に出席し、20単位を取得した後、レポートを提出し、定められた成績を修めると「子ども司書」の認定証が授与されます。
- (4) 学校内だけでなく、地域での活動としてもアピールできる講座です。



2 講座の内容

○基礎研修(8月)

※1単位=50分で、2日間で実施

研修テーマ	単位数	内 容
①本との出会いの楽しさ	2	本のすばらしさ、読書の大切さを学びます
②やってみよう！ 読み聞かせ	1.5	読み聞かせのための本の選定、早さ、間の取り方等を学びます
③イベントを楽しく飾ろう	1.5	イベントを盛り上げるバルーンアートを作ります
④ミニビブリオバトル	3	本の紹介コミュニケーションゲームを楽しみます
⑤「おすすめの本」をポップで伝えよう	3	魅力あるポップの書き方を学びます
計	11	

○実技・実地研修(8月～11月)

※1単位=3時間で、延べ3日間で実施

香美市立図書館本館、学校図書館等で図書館司書の仕事について学びます

研修テーマ	単位数	内 容
① 図書館司書の仕事について学ぶ 1	4	市立図書館で司書業務(図書の検索、登録、貸し出しや返却) (延べ2日)
② 図書館司書の仕事について学ぶ 2	2	学校図書館で実技・実地研修 (延べ1日)
計	6	

○専門研修(12月)

※1単位=60分で、1日で実施

研修テーマ	単位数	内 容
① 子どもの読書の法律と図書館の役割	1	子どもの読書活動の推進に関する法律と、公立図書館や学校図書館の役割を学びます
② 本の並び方にも決まりがある	1	日本十進分類法(NDC)による本の分類と整理の仕方について学びます
③ 何がやれる？何をやる？子ども司書(H30年度「子ども司書」活動報告)	1	H30年度「子ども司書」の活動報告後、「子ども司書」の役割について考えます
計	3	

3 レポートの内容

- (1) テーマ 「子ども司書の役割」
- (2) 自分の意見や考えを1000字程度にまとめて提出します。
- (3) 5段階評定中、「3」以上の成績を修めると合格です。



4 「子ども司書」の認定

全講座を受講し、20単位取得後、レポート提出して評価「3」以上の成績を修めた皆さんに、香美市教育長から認定証を授与します。